

第8回系統別意見交換会 (運車) 開催!!

12月22日(木)14時00分から、本部会議室において「第8回系統別意見交換会(運車)」を開催しました。議題は「職場活動の強化に向けて」と「組織強化・拡大に向けて」について各地の仲間と議論しました。



議題①「職場活動の強化に向けて」

職場で起きている問題を出し合い、それに対してどのように向き合っていくべきか議論しました。参加者から「今まですぐに木を切っていたが最近は遅く、倒木等が多く発生している」「DTACの不具合が多い」「見習い回数が少なく、ちゃんとした教育がなされていない」「超勤や休勤ありきとなっている」など出されました。これらの問題や、安全レベルが低下してきている現状に対し、職場の仲間と議論する場をつくること、おかしいことにおかしいと言える仲間をつくることなどを参加者と一致し、安全議論をつくり出す事が出来るのはJR東労組であることを再確認しました。

議題②「組織強化・拡大に向けて」

年末手当のたたかいを振り返り、23春闘をどのようにたたかっていくべきなのか議論しました。年末手当の回答に対し、参加者からは「これでは少ない」「物価高で生活が苦しい」「職場でも仕方ないという人が減った」ということが出されました。また、職場で「未加入者に年末手当についてどう思うか聞いた」「現場長に認識を聞いてきた」などの多くの実践が出され、たたかいの成果を確認しました。

多くの実践がある一方で、約6000件の声をぶつけても会社回答が覆らない現実から、その要因となるものは「会社による社友会を使った社内世論づくり」であることを一致させ、社内世論づくりをさせないために、怒りや悔しさをバネに23春闘においても継続して実践していくことを参加者で確認しました。

職場の仲間と議論し、「安全」と「私たちの生活」を守っていこう!!

